

防除情報

長崎県病害虫防除所長

平成25年度病害虫発生予察 防除情報第13号

きゅうり ミナミキイロアザミウマの防除対策について

きゅうりのミナミキイロアザミウマの発生が多い傾向です。本虫は、キュウリ黄化えそウイルス(MYSV)を媒介します。周辺圃場への拡散と次期作付への侵入を防ぐため、下記に留意して防除指導をお願いします。

記

1. 発生状況

- (1) 3月上旬の巡回調査(12筆)の結果、寄生葉率は2.2% (平年1.4%)、発生圃場率は33.3% (平年22.2%)と平年よりやや多い発生であった(図1、2)。
- (2) 向こう1か月の気温は平年より高く、降水量は平年並か少ない見込みであり本虫の発生に好適である。

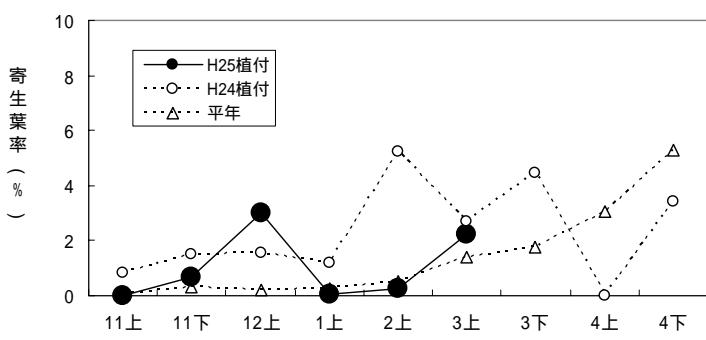


図1 ミナミキイロアザミウマ寄生葉率の推移

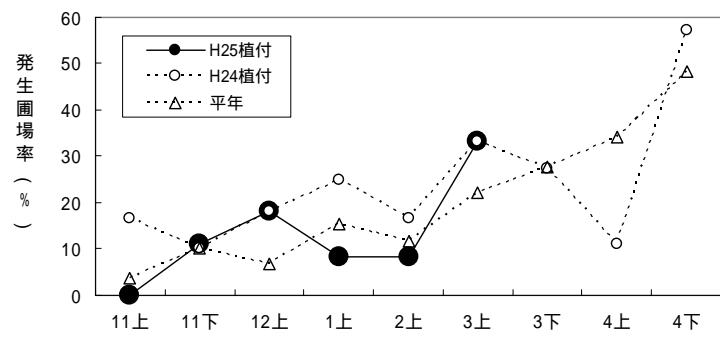


図2 ミナミキイロアザミウマ発生圃場率の推移

2. 防除上注意すべき事項

- (1) ハウス内および周辺の雑草は生息・増殖源となるので除去し、環境衛生に努める。
- (2) ハウス開口部に防虫ネット(0.5mm内外)等を設置するとともに、紫外線カットフィルム等の物理的防除法を積極的に活用して、施設内への侵入を防ぐ。
- (3) キュウリ黄化えそウイルスの伝染環を遮断するため、本虫が誘引される青色(もしくは黄色)の粘着トラップを施設内に設置して早期発見し、初期防除に努める。
- (4) 薬剤抵抗性発達防止のため、同一系統の薬剤を連用しない。
- (5) 栽培終了時に密閉陽熱処理等によって死滅させ、施設外への分散を防ぐ。

長崎県病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>
この情報に関するお問い合わせ

長崎県病害虫防除所 TEL：0957-26-0027